



**CREATE
LASTING
IMPACT**

Rotary



No. 3・No. 4 *the Rotary Club of
Takasago, Japan*

Olayinka Hakeem Babalola

オンラインカH. ババロラ

2026-27年度国際ロータリー会長

高砂

週 報

クラブ会長方針

"SHUSSEKISHITAI KURABU"

「出席したいクラブ」

- ◇高砂の核になる活動を考える
- ◇会員一人ひとりの話(考え)を聞く
- ◇新入or歴浅会員に大きな関心を寄せる
- ◇色んな学びを得て、楽しみましょう
- ◇時・力・金 < やりがい × 友情 × 知識を目指す

例 会 記 録 (2026. 7. 17 (金)) 通算3,460回

◆開 会

◆ロータリーソング「我等の生業」

「四つのテスト」

◆プログラム予定

7月24日(金)	7月31日(金)	8月7日(金)	8月14日(金)
休 会 定款第7条第1節(d)による	クラブフォーラム 2026~2027 事業計画発表 各委員長	会員卓話 奥田 正浩会員	休 会 定款第7条第1節(d)による

◆出席報告

本 日 7月17日 会員数30名 出席者12名

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

脇谷 政孝会員……在籍記念(24年)のお祝いありがとうございました。

◆幹事報告

〈例会変更のお知らせ〉

○明石RCより、例会変更・休会のお知らせ

○加古川RCより、例会変更・休会のお知らせ

・その他

①ハイライトよねやまvol.316号が届いています。

②高砂市国際交流協会より、国際交流通信7月号が届いています。



幹事報告 坂井 智代幹事

◆会長の時間

みなさん、こんにちは。

先週梅雨明けをしまして、この1週間、暑い日が続いております。

そしてそんな中、本日、小学校では終業式で、来週から子どもたちは夏休みに入ります。

本日は、学童保育の夏の苦戦についてお話ししたいと思います。

夏休みといえば、楽しい思い出がいっぱいだったのではないのでしょうか。ラジオ体操・夏の宿題・工作、麦わら帽子にセミとり、そうめん、スイカ、夏祭り、家族旅行、そして墓参り。ご先祖に思いをはせ、自分のルーツを知り、今あることに感謝することはとても大切です。

さて私は学童保育も運営していますので、子どもたちに楽しい学童ライフを送ってほしいと思っているわけですが、毎年、この灼熱の暑さには苦戦しています。子どもはとにかく身体を動かしていないと落ち着かないというのはあるのですが、その時代にしっかり動かしておかないと、大人になった時に主体的、精力的に動くのが難しくなると考えています。だから、園長として、子どもの体力を削り取るのが仕事だと思っています。

そこで、業務用プールを設置して、楽しんでいます。ですが、意外と毎日だと飽きてきます。さらに、最近は水温+気温=65℃というプールの概念が変化しました。暑すぎて、危険ということで、プールも難しい状況になっています。

そこで、今度は姫路に映画を見に行こうと考えました。ところが、駅まで歩くのが暑い。



会長の時間 坂牛 裕会長

そして、送迎問題。コストがかかる・・・。結局、学童で上映会をすることになりました。

そんな状況の中、目をつけたのが、この総合体育館の格技場です。ところが、ここも競争率が高く、月初9時の予約開始と同時に枠が埋まる（あるいは事前に埋まっている）という状態で、使用できるのは数日のみにとどまります。

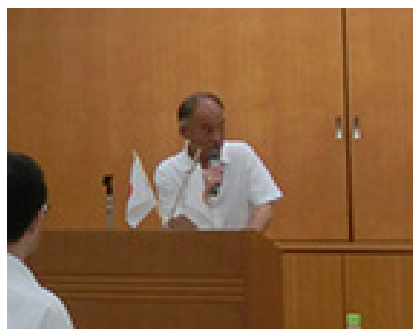
仕方がないので、動かずして、動くヨガのポーズや簡単な筋トレを実施したいと考えています。

ということで、学童保育の夏の苦戦についてお話しさせていただきました。

みなさんの子ども時代、ちょっと出来上がり過ぎていて、本当に子ども時代があったのかと想像もつきませんが、また教えて下さい。以上です。

◆本日のプログラム

事業計画発表



S.A.A. 池本 和正委員長



クラブ奉仕委員会 加茂 良祐委員長



親睦活動委員会 佐野 敏晴委員長



雑誌会報委員会 大溝 貴史委員長



ロータリー情報・広報委員会
谷川 こずえ委員長



米山奨学委員会 新井 哲三委員長

例 会 記 録 (2026. 7. 31 (金)) 通算3,461回

◆開 会

- ◆ロータリーソング「我等の生業」
「四つのテスト」

◆プログラム予定

8月7日(金)	8月14日(金)	8月21日(金)	8月28日(金)
会員卓話 奥田 正浩会員	休 会 定款第7条第1節(d)による	会員卓話 谷浦 稔会員	会員卓話 中野 哲郎会員

◆ポールハリスフェロー (ブルーストーンラベルピン授与)



西田州応会員・坂牛 裕会長・中野哲郎会員

◆出席報告

本 日 7月31日 会員数30名 出席者19名

◆MAKE-UP

後藤 純次会員 e - CLUB 7月17日 (7月14日分)

◆幹事報告

〈例会変更のお知らせ〉

○姫路南RCより、例会変更・休会のお知らせ

・その他

高砂RC例会場変更のお知らせ

ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほど
お願いいたします。



幹事報告 坂井 智代幹事

◆会長の時間

みなさん、こんにちは。

7月は母子の健康月間ということで、本趣旨は山名先生の専門分野なのですが、範囲を広げて子育ての話をしていきたいと思います。

子育てにおいて、子どもの主張と親の主張をどのように折り合わすかが重要な点になります。2歳児のイヤイヤ期は激しいことで有名で、多くの親が直面し頭を悩ませてきました。

2歳児はまだ物事の基準もなく、理屈や合理性も分からない中で、とりあえず力一杯、主張を繰り返します。トイレ行くのも(「ん」)「いや!」、行かないのも(「ん」)「いや!」(「ん」)「どっちなんですか??」(「ん」)「どっちもいや!」と、困ることになります。

ただ、何回か経験すると、子どもの一生懸命な様子が、とても愛らしく思え、そのやりとりが癒しになっていきます。ホッコリ。

さて、高砂ロータリーは家族的だなと僕は思っているのですが、ここで僕をその2歳児とすると、僕の父と同世代が新井さんと庄司さんで、母と同世代が山名先生、信原さん、丸山さんです。なんと、伊地知さんは年若い、お爺ちゃんになります。

ちなみに、坂井先生は年の離れた優しい一番上のお姉ちゃん、西川兄さん大溝兄さんと加茂兄さん、池本兄さんはいつもよく一緒に遊んでくれるのですが、大体加茂兄さんがやらかして怒られるような場面になると、池本兄さん以外、姿はなく、池本兄さんが事情



会長の時間 坂牛 裕会長

説明をしているような設定です。

話を元に戻して、2歳児は多くを主張するのですが、その際、親の反応をよくみています。親が許容してくれる分は「可能なこと・良いこと」として、親が断固譲らないものは「不可能なこと・ダメなこと」という判断基準を形成します。基本的に子どもは父親・母親が大好きなので、親がどうしても困ることは徐々に理解していきます。

現在僕は、高砂ロータリーという家族の中で、その基準作りをしようとしています。

特に父・母を困らせる場面が多くあると思いますが、父・母がいつも良いことは良い、悪いことは悪いと言ってくれるので、とても助かっています。時には主張を4時間ぐらい付き合っ下さることも2度ほどありました。信原さん、その一生懸命さが、とても愛らしく思え、そのやりとりが癒しになっていませんか？

ということで、子育てからロータリーを繋げて話をさせていただきました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

◆本日のプログラム

事業計画発表



出席委員会 安藤 憲二委員長



プログラム委員会 丸山 恵右委員長



会員増強・選考委員会
中野 哲郎委員長



職業奉仕委員会 福島 孝一委員長



社会奉仕委員会 落合 計夫委員長



国際奉仕委員会 森本 幸吉委員長



友愛奉仕活動委員会
信原 智彦委員長

◆前年度冊子説明



丸山 恵右 会員

会 長：坂牛 裕	幹 事：坂井 智代	雑誌会報委員長：大溝 貴史
例会日時 毎週金曜日 12 時 30 分より	例会場 高砂商工会議所会議室はじめ高砂市内各所 他	
高砂ロータリークラブのホームページのURL	http://takasagorc.starfree.jp/	